

活動名	問題を抱える子ども支援の促進の情報発信とネットワーク構築	団体名称	特定非営利法人ローゼンベル
		活動テーマ	子どもの健全な育成を支援する活動
		活動の目的	③非行や犯罪から子どもの立ち直りを支援する活動
■活動結果（概要）		■実施スケジュール結果	■各スケジュールごとの活動内容
<p>【講演会】 「貧困・虐待 福祉の網の目からこぼれ落ちた子どもたち」～奈良少年刑務所の詩の教室～ をテーマに、子どもの貧困や非行に精通し、奈良少年刑務所で社会観用プログラム講師として授業を行ってきた先生を講師に招いて、貧困と非行の関係と理解と改善策、地域や社会の関りについての、講話をいただいた。</p> <p>【ボランティア養成講座】 弁護士、児童精神科医、保護観察所長を講師に招いて、更生保護、現在の子どもたちがおかれている状況や向き合い方、子どもの発達など子ども支援に関わる講話をいただいた。</p> <p>【連絡協議会】 行政や子ども支援事業を行っている関係団体からの参加を頂き、3回実施することが出来た。 また和歌山県への視察研修を通して、県を越えた連携とより幅の広い問題に対応できるようにお願いすることができた。</p>		<p>2017.11-(随時)</p> <p>2018.4-5</p> <p>2018.5.26</p> <p>2018.4-7</p> <p>2018.6-7</p> <p>2018.7.14</p> <p>2017.9-(随時)</p> <p>2017.10.22、2018.2.25</p> <p>2018.6.16(年3回)</p> <p>2018.7.7-8</p> <p>2017.12-2018.8 (年2回)</p>	<p>【講演会】理事会、事務局MTにて講演内容、講師選定・依頼、開催時期・会場の検討、広報・運営方法等</p> <p>【講演会】チラシ作成、広報活動と聴講申込受付開始</p> <p>【講演会】講演会の実施</p> <p>【ホラ講座】理事会、事務局MTにて講演内容、講師選定・依頼、開催時期・会場の検討、広報・運営方法等</p> <p>【ホラ講座】チラシ作成、広報活動と聴講申込受付開始</p> <p>【ホラ講座】ボランティア養成講座の実施</p> <p>【連協】理事会、事務局MTにて開催時期・会場・協議内容の検討、関係団体との連絡調整等</p> <p>【連協】連絡協議会の実施</p> <p>【連協】和歌山県にて、こども支援事業を行なっている施設等の視察</p> <p>【ニュースター】理事会、事務局MTにて発行時期・内容の検討し、発行、発送</p>
■活動目標	虐待等で非行に至る子どもの現状を地域社会に発信し子ども支援活動の理解を促す。また関係団体とのネットワークを強固なものとし支援基盤の強化をめざし、さらに県外において同様の活動を促進し県を越えて連携を図り、虐待等で非行に至る子どもの立ち直りや更生に寄与し、広く対応できるように尽力したい。		
■長期成果	講演会やボランティア養成講座の受講者の中から支援者やボランティア登録者を獲得し、連絡協議会の参加団体が互いに詳細な活動を知り、協力体制を確立しつつ情報発信していくことにより支援団体同士や行政等との連携した支援体制が強固なものとなり、虐待や非行、その他様々な問題からの立ち直りや更生について社会の理解を深めていくことができる。		
活動風景			
 <p>ローゼンベル10周年記念講演会 貧困・虐待 福祉の網の目からこぼれ落ちた子どもたち</p>		 <p>第15回関係機関団体連絡協議会</p>	
 <p>ボランティア養成講座</p>			
■得られた成果と今後の課題		■受益者や地域社会の変化	
<p>【得られた成果】 講演会、ボランティア養成講座を通じて支援者や関係団体、地域の方々等に子ども支援の現状や子供たちを取巻く環境を知っていただきより深く理解を得られた。また、ボランティア養成講座を受講された4名ボランティアを希望。</p> <p>また、連絡協議会に新たに児童相談所、児童養護施設（2団体）が加わり、計25団体となった。更に和歌山県の子ども支援事業を行っている施設を視察し、和歌山県での連絡協議会設立の声がけと連携の約束をした。</p> <p>【今後の課題】 宮城県においての更なる活動の拡充に務めつつ、本県を情報発信元に他都道府県に継続的な呼びかけを行うことにより、更に多くの他都道府県での連絡協議会設立と連携のネットワークを広げたい。</p>		<p>【講演会】 76名の方に参加いただいた。アンケート結果も、とても満足、満足という回答が99.9%だった。また、子どもが非行に至るまでの経緯・気持ちを知ることができてよかったという感想が多かった。</p> <p>【ボランティア養成講座】29名の方に参加いただいた。アンケート結果も、とても満足、満足という回答が90.9%だった。また、分かりやすく参考になる講義内容だったという感想が多かった。</p> <p>【連絡協議会】 2017/10、2018/2、2018/6の3回実施、延べ21団体38名の参加があった。 アンケートの結果も、毎回活発な意見交換ができ、新しい情報を得ることができて大変有意義な時間である。このまま継続して開催してほしいという感想が多かった。</p>	
		■得られたノウハウの共有・発信	
		<p>【講演会】【ボランティア養成講座】 講演会、ボランティア養成講座の内容や様子を、当法人のホームページ、Facebook、ニュースター等により情報を発信している</p> <p>【連絡協議会】 連絡協議会の内容については「実施報告書」を作成し、連絡協議会の全団体に郵送し、情報の共有を行っている。又、他県にも情報を伝え、実施報告書の閲覧を可能にしている。</p>	
〒 981-1235 (住所) 宮城県名取市名取が丘三丁目 7-1 0 (団体名) 特定非営利活動法人ローゼンベル (ホームページ) : http://www.rosybell.jp		助成金額 795,000円	
		助成期間	
		H29.9.1～H30.8.31	

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。